

第 66 回全日本剣道選手権大会宮城県予選会
兼第 65 回宮城県剣道選手権大会
大会要項

- 1 主 催 河北新報社 宮城県剣道連盟
- 2 後 援 宮城県 宮城県教育委員会
- 3 主 管 宮城県剣道連盟
- 4 期 日 平成 30 年 7 月 16 日（祝月）午前 9 時開会
- 5 会 場 宮城県第二総合運動場（宮城県武道館）
仙台市太白区根岸町 15-1 電話 022-249-1216
- 6 参 加 資 格 (1) 宮城県剣道連盟の会員であること。
(2) 満年齢 20 歳以上（平成 10 年 11 月 2 日以前に生まれた者）の成年男子とし、段位の制限は問わない。
- 7 参 加 料 1 人 1,000 円とし、申込みと同時に現金書留にて納入すること。
- 8 試 合 方 法 (1) 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則・審判細則・運営要領による。
(2) トーナメント方式による個人試合とする。
(3) 試合は 5 分、3 本勝負とする。勝負の決しない場合は、時間を区切らず勝負の決するまで延長戦を行う。
- 9 日 程 (1) 受付・開館 8:00～ (4) 試 合
(2) 審判会議 8:30～ (5) 閉 会 式
(3) 開 会 式 9:00～
- 10 表 彰 優勝者には河北杯及び遠藤杯を贈り、第 3 位まで表彰する。
- 11 申 込 方 法 所定の申込書に記入し、各市郡連ごと下記の宛先に送付すること。メール不可。
〒982-0845 仙台市太白区門前町 2-1
宮城県剣道連盟事務局宛 Tel 022-746-8461 Fax 022-746-8462
- 12 申 込 期 日 平成 30 年 7 月 5 日（木）必着
- 13 そ の 他 (1) 災害・事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。
(2) 参加選手は、市郡名もしくは所属名（横書き）と姓（縦書き）を記した布製の名札を垂に付けること。

- (3) 参加選手は、紅白の目印（全長 70 cm幅 5 cm）を持参すること。
- (4) 組み合わせは剣道連盟事務局で行う。
- (5) 優勝者は全日本剣道選手権大会の宮城県代表とする。
- (6) 個人情報、大会の目的以外に使用しません。
- (7) 竹刀については次の事項を遵守すること。また大会当日に、計量・検査を受けること。

- ・ 竹刀の長さ（全長）、重さ、太さ、先革の長さ等の検量・・・下記表による。

- ・ 外観

- ①中結に位置（＝全長の役 1 / 4）が適当

- ②各ピース（竹）の間の隙間がない

- ③破損、ささくれはない

- ④不当な付属品を使用していないか

- ⑤安全性を著しく損なう加工・形状変更をしていないか

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

長さ (全長)	重さ	太さ	
		先端部最少直径	ちくとう最少直径
120センチメートル以下	510グラム以上	26ミリメートル以上	22ミリメートル以上

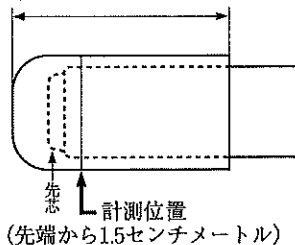
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最少直径	ちくとう最少直径
大 刀	114センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	21ミリメートル以上
小 刀	62センチメートル以下	280～300グラム	24ミリメートル以上	20ミリメートル以上

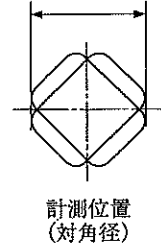
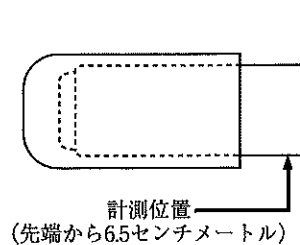
図. 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先革先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ50ミリメートル以上



<ちくとうの最少直径値の計測方法>



第 66 回全日本剣道選手権大会宮城県予選会
兼第 65 回宮城県剣道選手権大会参加申込書

番号	氏名	段位	生年月日(年齢)	備考
1			()	
2			()	
3			()	
4			()	
5			()	
6			()	
7			()	
8			()	
9			()	
10			()	
11			()	
12			()	
13			()	
14			()	
15			()	

平成 30 年 月 日
以上 名分 (円) を添えて申し込みます。
(※参加料と申込書を同封の上、現金書留にてお申し込みください。)

申込×切：平成 30 年 7 月 5 日 (木) 必着

剣道連盟